

CHITOSE CENTRAL ROTARY CLUB

Passion & Green & Action. 2007-2008



発行 千歳セントラルロータリークラブ

会長 入口博美 / 副会長 白木松敏 / 幹事 佐々木俊英 / 会報編集責任者 武田伸也

〒066-8520 北海道千歳市本町4丁目4 ホテル日航千歳 1F TEL・FAX.0123-26-5788

オフィシャルホームページ <http://ccrc.jp> E-mail. office@ccrc.jp

ビジター紹介

北広島 RC パスト会長 宮崎 真 様

会長挨拶

会長 入口 博美

6月中旬に入り、この後2回の例会で今年度が終了するということになります。

昨年7月「入口丸」が華々しく出航し、佐々木幹事の素晴らしい舵取り、そして理事の皆さん及び会員の皆さんにはエンジンの調子を常に監視して戴く機関士という役回りを見事成し遂げて頂き、無事帰港する事になります。ご協力に大変感謝申し上げます。特に佐々木幹事におかれましては、毎日のようにクラブ事務所に顔出しいろいろと諸調整して戴きました。パスト会長である佐々木幹事にその役目をして戴けたことに厚くお礼申し上げます。有り難うございました。

7月に入りますと、段々と段々暑さが増す時期となり、千歳市内では7月19日から夏祭りがオープンし、19日から21日までの間にビアフェスタを皮切りに、1ヶ月間のロングランのイベントが開催されます。

皆さんも特徴ある北海道の四季折々、夏を十分楽しんで戴きたいと思います。

また先日、新聞報道で長都地区のイトーヨーカドーの大型店が来春2月から3月頃には閉店するという記事が掲載されていました。この大型店の果たす役割は、千歳の人口増加などによる住宅供給などと共に消費ニーズにあった地域社会の核施設となるものであります。長都駅前地区の方に大きく貢献するものと思っております。閉店の核心は知るところにありませんが、景気回復の鈍化、石油製品高騰に関連しての住宅新築の落ち込み、または一般消費動向の変化、営業経費の上昇などが考えられます。

千歳市では、「市内買い物運動」を推進しております。出来るだけ市内で買い物をし購買力を高めることにより、このような大型店撤退のような事態にはならなかったかも知れません。是非とも買い物は市内でお願い致します！

本日は、クラブ活動報告を各担当理事からして頂きますが、1年間のご協力にあらためて感謝申し上げます。

例会出席状況 (2008年6月17日)

会員数	34名
会員出席者数	25名
欠席者数(内:無断欠席)	9(3)名
出席率(前回例会)	73.52(73.52)%
ゲスト・ビジター出席者数	0名
出席者数総計	25名

ビジター挨拶

北広島 RC 宮崎 真 様

「北方領土を取り戻したい」という気持ち、根室市民は一生懸命やっておりますが、札幌市民はどうかというと、関心が低くなり東京ではもっと少ないでしょう。60年経った今でも少しも解決していないのですが、この問題を是非解決したいと思っております。方法がたった一つだけあります。このことについて知っていただきたいので、卓話にお呼びいただき お話させていただきたく思います。

幹事報告

幹事 佐々木 俊英

- J8 サミットに当たり、クラブからは手ぬぐい、マグカップ、まちフォトポストカード等をプレゼントすることになっており、J8 市民実行委員会よりお礼としてエコバッグ 20枚が届いております。
- J8 市民実行委員会主催の「アイドリンクストップ啓発運動」が6月21日(土)10:00から実施されます。参加される方は、市役所西駐車場に9:50まで集合願います。クラブの帽子とジャンパーの着用の上、参加ください。
- 7月8日の例会後、日本ユニセフ協会大使のアグネス・チャンさんを講師に迎え、国際交流、環境問題について記念講話が開催されるのす。クラブとしてサポート事業に参加しますので、宜しくお願い致します。
- 7月1、8日の両日の例会は、いつもの通りホテル日航千歳で行います。
- 6月24日(火)は、最終例会です。昼間に親睦ゴルフ大会を開催します。アロハカントリークラブで9:30集合、10:00スタートです。

各委員会報告

副幹事 武田伸也 J8 サミットで子供たちにプレゼントするアイテムが全て用意できました。日本手ぬぐい、これはエプソンから提供される浴衣に合うようなデザインとしました。ポストカードセットには「ようこそ千歳へ！あなた達が千歳で楽しい時を過ごし、素敵な思い出をつくることを期待しています」とのコメントを英文シールにして添付しております。マグカップ、これには J8 の公式ロゴを入れ、クラブの名称もデザインされています。いろいろと関係するところと面倒が多少ありましたが、期日までに揃えることが出来ました。今後、引渡しの設定を行います・

J8 市民実行委員会 坂井 治

7月8日のアグネス・チャン記念講演をお手伝いして戴ける方々を確認させて戴いております。

井上英幸・今井章夫・入口博美・大野馮・柏田欣也・佐々木俊哉・佐藤文雄・須藤文・高塚信和・土居栄治・多賀勲（敬称略）

7月3日のカルチャルイブニングのお手伝いは、齋藤博司・佐々木俊哉（敬称略）

その他にお手伝い戴ける方々を随時募集していますので、宜しくお願い致します。

ニコニコBOX

羽生有三会員 次週は夜間例会のため、私の SAA の仕事は今日で終わりです。私の高校 3 年の年を越してから殆ど高校を欠席、大学もマージャンに明け暮れて出席率が非常に悪かった私ですが、今年度は SAA に指名して戴き、手遅れかもしれませんが出席する意義を初めて学びました。ありがとうございました！

今井章夫会員 旭川で生け花の全道大会があり、家内が旭川市長賞を戴きました。佐々木幹事の奥様に褒めて頂き感激です！

多賀 勲会員 千歳市暴力追放推進協で理事に再任されました。

須藤 文会員 秋田にて子供の民謡大会があり、6月21日の啓発運動には参加できません。申し訳ありません！

入口 博美会員 私も所用のため啓発運動には参加できません。

佐々木俊英会員 私も同じく参加できなく申し訳ございません。

本日のプログラム

担当 幹事 佐々木 俊英

『07-08 年度 活動報告』

会長 入口 博美

1 年間振り返ってみますと非常に短い 1 年であったと感じます。

まずは、入口丸が華々しく出航させて頂き航海中の舵取りは佐々木幹事、エンジンの調子を見守る機関士は理事

という構図でありましたが、大して荒波も無く順風に航海が出来ましたこと厚く御礼申し上げます。

掲げました「緑・情熱・汗」をキーワードに事業を推し進めることに致しました。

このことは、長泉ロータリークラブとの友好締結 10 周年を記念しての桜の植樹、支笏湖の森復興支援植樹を契機に「緑」に着目、それは地球環境保全がテーマの洞爺湖サミットとマッチしており、その後においては、年度当初に無かった事業「アイドリグストップ運動」への展開とつながりました。

また、当初 29 名という少ないメンバーでスタートしたことから、事業を推し進める上で大切なのは、やる気・本気・元気・熱気つまり情熱を持って事に当たらなければならない、そのために先頭に立つ船長が率先しなければ何事もうまくいかないことを強く訴えさせていただき、会員の皆様が良く理解していただいたものであります。汗して頑張ろうということでありましたが、冷や汗でもありました。

千歳駅に観光看板カラーコルトンの設置協力（千歳市へ）10 万円の寄付を行いました。千歳市長から感謝状を頂いております。実施に際しましては、千歳市や千歳駅との交渉など和田会員の多大な協力を得ております。

市内大和町に新設された「指宿公園」に桜の木 6 本を寄贈することが出来ましたが、2510 地区からの補助を受けることで事業達成出来たものであり、地区にも感謝申し上げたい。また、大淵会員からも作業支援や費用の面でご支援も頂きましたことに御礼申し上げます。

洞爺湖サミット開催に併せて、千歳市内で J8 が千歳市内で開催されることから、我々も貢献しようということのコンセンサスを得て、参加者におもてなしの心を伝えようということから、少ない予算の中から、手ぬぐい、ポストカード、マグカップをプレゼントする計画、そして地球環境のテーマに沿ったアイドリグストップ運動を積極的に手がけて行こうと、大きく新聞発表も致しました。この事業は、当クラブの恒久事業として継続することとして決議も出来ました。これに当たりまして市民実行委員会に率先して参加の坂井会員が、我々と良きパイプ役となっていたのが大きな成果であったと思いますし、白木副会長にも率先して会議に参加していただきました。有り難うございました。

次年度井上会長に大きな負担を与えてしまったのかとは思いますが、我々ロータリークラブの活動の方向性を示させて頂く事にもなりましたし、これらの事業は、今年度スタートした CLP の基本理念である事業の継続性に沿った物になりましたことは、我々クラブの大きな成果であったと思います。

また、事業を推し進める上で、人員の必要性を会員が強く意識していただいたことから会員増強に結び付けることができ、柏田、山本、清水、加藤、金山、梅原、菊池会員の 7 名の仲間が増えたことになり大変嬉しく思います。一刻も早くクラブの雰囲気慣れ、活発な交流を深めていただきたいと切に願っております。

終わりに、今年度の最大の良い結果は、各会員が分担してその任に当たっていただいたことであり、協力し助け合

ったことであると思っています。数あるロータリークラブの中でも最高のメンバーに恵まれて会長を勤めさせていただいたことを光栄に思いますし、いい勉強をさせて戴きました。支えて戴きました佐々木幹事、白木副会長、斉藤理事、今井理事、井上理事、そして武田理事の皆様をはじめ全会員に深く 感謝申し上げます。

会長エレクト(奉仕プロジェクト委員長) 井上 英幸

感極まって涙した会長のことは、本当に忍びなく思います。

たくさん行動できた 1 年であったと思います。あらためて入口会長のキーワード「情熱・緑・汗」をしっかり持ちながらのリーダーシップに感謝致します。環境をテーマをしっかりとクラブの方針とすべくアイドリンクストップ運動を提唱させて戴いています。「環境を語るならセントラルに聞け！」といわれるくらいオーソリティーになればと思います。行動・実践がないと組織は活性化しないのだと考えます。メンバーがひとつになり行動することの重大性を入口会長に教えられました。新年度は入口年度を継承しつつ、更なる活動が出来ますように皆様のご協力を宜しくお願い致します。

直前会長(会員増強・退会防止委員長) 齋藤 博司

会員増強・退会防止には、毎年皆様で取り組んでまいりました。当会発足時は 37 名でのスタートでした。そしてピーク時は 54 名を数えるになりましたが退会者も多く 9 名の退会を数えることもありました。

この 1 年、入口会長陣頭指揮の下に本当に汗をかいての会員増強でした。その結果、柏田欣也会員・清水義光会員・山本啓子会員・加藤正志会員・金山徹会員・梅原進会員・菊池孝会員、計 7 名の会員増強になりました。

退会者としては、悲しいかな・・・深見浩会員の不慮の死、そして千葉順吾会員の定年退職による必然的な退会の 2 名でございました。実質 5 名の増強でした。これは歴代 2 番目の快挙です。現在会員数は 34 名。

副会長(ロータリー財団委員長) 白木 松敏

クラブを円滑にするために、早めに例会場に入り、なるべく一人ひとりに声をかけよう！と副会長としての目標でありました。また、理事会においてもどんな小さな審議事項であっても、理事スタッフが馴れ合いにならないよう、クラブ規約、いわゆるルールに基づいて理事会を開催し決定することに心がけて参りました。

社会に対する奉仕、いわゆるボランティアでは、クラブの坂井会員が永年にわたり活動している『ひまわり号を走らせる会』、障害のある方をバックアップしながらの日帰り旅行に昨年初参加し、今年も参加の申し込みをさせて戴きました。この活動については、私自身勉強させられ修業の一貫と思い、これからも続けていきたいと思っております。

皆さんからの陰からの応援、そして協力、私に対してのアドバイスなど心から感謝申し上げます、副会長としての報告とさせていただきます。本当にありがとうございました。

会計(クラブ管理運営委員長) 今井 章夫

年度当初、予算について「非常に厳しい年度になります。何とか会員増強を！」とお話しておりました。

そして、ニコニコボックスであります、こちらも目標を 90 万円と高額にお願いしましたが、今年度決算では 80 万円に届きそうであります。これは大変なことです。会員も 29 名から 34 名に増強できました。

そして、ロータリー財団地区補助金に申請しましたところ 45 万円を戴けることが出来ました。これら全ては入口会長の尽力が大きかったのではないのでしょうか！

事業支出として、緑の事業には 22 万 4,000 円の支出。その他 I 地区 WCS 事業の一環としてウォータープロジェクトに 5 万円、カラーコルトンの設営協賛に 10 万円を支出しました。

その他の支出は、前年から抑制会計を実行した結果、繰越金は 60 万円程度と予想しています。

次年度についてもクラブの安定会計を目指し、所定の会員人数への増員を目指して頂きたいと思っております。

クラブ管理運営委員会として、SAA の羽生さん、親睦委の千葉さん、そして竹原さん、出席委の長手さん、出席のお手伝いも戴いた会計監査の土居さん、皆さんありがとうございました。

幹事 佐々木 俊英

最近公私共に規則正しい生活の幹事佐々木です。クラブを効率よく機能させることが、幹事の一番の役割と聞いております。2 度目の幹事であるにもかかわらず全てが初めての体験で、私自身、久々にロータリー活動にどっぷりと浸かったかなと自己満足した 1 年間でした。駅前のエゾヤマザクラの植樹にはじまり、指宿公園の植樹、そして長泉 RC と共に支笏湖復興の森に 880 本の苗木を作業。アクティブに行動する入口会長のリーダーシップの下、たくさんの方のメンバーの協力を得て、私も感激致しました。時代にマッチしたすばらしい事業になりました。

反省としては 会長が用意してきたレジメで理事会！

何処へ行くにも会長のセルシオ、会長の運転、なぜか幹事の私はいつも助手席に座っていました。と、ちらが会長だ！入口会長はいつも心の内で叫んでいたに違いありません。

しかし、そんな状況にもめげず会長は持ち前の強力なリーダーシップの下、会員増強を含めメンバーが一丸となり、全員参加型の『情熱・緑・汗』のテーマを見事に推進しました。

多くのメンバーの友情という協力に支えられ、入口年度、理事の一員として参加できたことに、心から感謝を申し上げます報告と致します。